

緊急告知

昨年度から、学生をターゲットにした**投資詐欺的な相談**が数多く寄せられています。学生部では、注意喚起の案内をしてきましたが、新年度に入ってから複数の学生から相談が入っています。ぜひ慎重に対応していただきたいと思います。

これらの相談は多くの場合、**バイナリーオプション**と呼ばれる金融為替商品に関わるものです。

バイナリーオプションは、為替や日経平均株価のような指標を基に、「上昇するか」「下落するか」を予想し、その後の「値動き」に応じて「利益か損失」が確定するものです。この上昇するか下落するかを**予測するとするプログラム**を入れた**USB メモリー**を**30万円**から**50万円**程度で販売する、というのがおおよその手口です。

ここでは、人をだまして支払わせたのに商品を渡さない、取引口座に入金したのに儲かっても出金させないというようなトラブルではなく、プログラムの入ったUSBという商品は渡されますので、**通常の商取引、個人間の取引**のように思えます。そして、USBメモリーを売る側は、このプログラムは**AI**を駆使しており、実際に**30万円**から**50万円の価値**があるのだと主張します。

さらに、このプログラムを使っても**努力しなければ儲からない**とも説明し、**絶対に儲かるなんて言ってない**、と主張して自らの詐欺性を否定します。

※ 「絶対に儲かる」などの説明は虚偽情報にあたる可能性が高く、後で不利になりかねないので、彼らは使いません。

こうした商品のために、実際には多くの学生が**50万円程度の学生ローン**を紹介され組まされています。なかには、**購入者を紹介したら数万円**支払うよ、という勧誘を受けた学生もいます。こうなると完全に**マルチ商法**です。

被害を受けた学生の多くは**学内の知り合い、サークルのメンバー、小・中・高校時代の友人・知人**から勧誘を受けています。

一度こうしたものに手を出すと、**背負わなくてもよい借金**を背負ったり、友人・知人との関係が崩れ**人間不信**になったりしかねません。

もしあなたが、**勧誘を受けた場合**には、話を最後まで聞かずに**すみやかにその場から退出**することをお勧めします。聞いてしまえば聞いてしまうほど、その場から抜け出すことは難しくなります。

これらの取引？ では、状況により**クーリングオフの対象にならない**可能性もありますから、注意してください。

ウィキペディアで「**オプザイル**」という言葉が引いてみると、詳しい説明がされていますので、参考にしてみてください。